

## 第 28 回多摩美術大学校友会定期総会議事録

日時：2022（令和 4）年 6 月 5 日（日）13:00～14:20（12:30 入室開始）

方法：オンライン（「Zoom」使用）

【開会の挨拶】 司会・進行：深津裕子（'91 院 D）

【会長の挨拶】 中村一哉会長（'77 油画）より今回の定期総会で目指す方向性について説明

- 税理士、社労士、行政書士導入が進み、適切な時期と判断したため「一般社団法人化」を提案する
- 若い卒業生の校友会認知度を高めるため、奨学金やグループ助成の予算を増額する
- 支部活動は、地域で実態が異なり、解釈も統一されていないため、一部会則への追記を提案する
- 時代に即した相互交流の在り方として、今後はホームページでの情報提供の充実を図る
- 2021 年度の寄付と追悼のお知らせ

【議長の選出】 議長：木村剛士（'07 院彫）

【監査の選出】 監査：八木幾朗（'83 院日）

【書記の選出】 選出の代わりに会議を録画する

【総会成立条件の報告】

- 本会は議決権所有者 23,962 名中 239 名の出席（委任含）で成立する
- 会冒頭で出席状況を報告（議決権所有者中：出席者 65 名、委任状 1,523 名、合計 1,588 名）し、成立を確認した

【機能操作の確認】

- 議事に対しての質問や賛成の意思表示には Zoom 内機能【手を挙げる】を使用する

【議案第 1 号 2021(令和 3)年度 事業報告/2021(令和 3)年度 決算報告】

- 2021 年度事業報告：深津裕子事務局長より説明
- 2021 年度決算報告：深津裕子事務局長より説明
- 監査報告を監査担当の八木幾朗理事より説明
- ◎【手を挙げる】多数により承認

【議案第 2 号 多摩美術大学校友会の一般社団法人化】

- 中村一哉会長より説明
- ◎【手を挙げる】多数により承認

【議案第 3 号 2022(令和 4)年度事業計画〈案〉/2022(令和 4)年度予算〈案〉】

- 2022 年度事業計画〈案〉：深津裕子事務局長より説明
- 2022 年度予算〈案〉：深津裕子事務局長より説明
- ◎【手を挙げる】多数により承認

【議案第 4 号 2022(令和 4)年度 会則・規則 改正〈案〉】

- 深津裕子事務局長より説明
- 変更（追加）箇所一覧  
改正箇所：事業細則 - 第 36 条 支部の規則 - 支部構成員の条件（会費納入または活動参加）の追加以上

■質疑 森長俊六（'79 彫刻・広島支部長）

反対である。会費を集めていない支部もある。イベント毎に参加者を募るため構成員が確定していない

□応答 深津裕子事務局長

助成金申請の際に「支部会員」という定義が曖昧であった。共通認識のため提案し、理事会で承認されている

□応答 中村一哉会長

支部への助成は活動に対して行う。会員に対してではない。会費の他に活動に参加している人も含まれる。実態の異なる各支部について考慮し、基準を明確にするため追記した

■質疑 森長俊六（'79 彫刻・広島支部長）

案内で知ってもらい参加していただく。案内の発送ができないと、参加していただかず、構成員にも含まれないことになる

□応答 中村一哉会長

案内発送に対する助成の項目もある。そちらで申請をしていただきたい

■質疑 森長俊六（'79 彫刻・広島支部長）

助成金審査の段階で線引きを明確にすれば良い。会員の条件について追加する必要はない

□応答 中村一哉会長

理事会で承認されているため総会で提案している。他のご意見もお聞きしてお諮りいただきたい

■質疑 高宮洋子（'86 院彫・神奈川事務局）

広島支部の意見に賛成である。群馬在住の方が神奈川支部へ入会を希望されたことがある。2つの支部に入ることは可能か。神奈川支部の会員とみなして良いか

□応答 深津裕子事務局長

複数の支部に参加することは問題ない。神奈川支部の会員とみなして良い

■質疑 堀井清孝（'89 油画・奈良支部長）

活動に参加していれば「支部会員」に含まれるという広い意味が読み取れない。日本語がおかしい。今参加している人に限定されてしまい、新たな会員、若手を加える活動がしにくいと感じてしまう

□応答 深津裕子事務局長

会員を限定するのではなく現行の会則で定められた「支部会員」について具体的に説明しないとご理解いただけないことから補足した

■質疑 堀井清孝（'89 油画・奈良支部長）

助成金申請の際に齟齬が生じていることについて具体的に教えてほしい

□応答 深津裕子事務局長

通信費Aで「支部会員」間連絡のための郵送費、通信費Bで展覧会の告知DMの郵送費という分け方をしている。この点をご理解いただけないことがあった。改善するために提案した

■質疑 堀井清孝（'89 油画・奈良支部長）

申請の際に郵送費の項目分けて齟齬があり、改正の提案となったが、支部活動自体は従来通りで問題がないということか

□応答 深津裕子事務局長

おっしゃるとおり問題ない

■質疑 堀井清孝（'89 油画・奈良支部長）

郵送費の削減、連絡のしやすさを考え、メール等で新たな会員と交流ができるよう、一般社団法人にもなるので、セキュリティを強化した上で整備してほしい

□応答 深津裕子事務局長

メール等のネットワークを使った情報発信を行う方向で動いている。ご理解をいただきながら進めていく

■質疑 森長俊六（'79 彫刻・広島支部長）

支部構成員の名簿を出す場合、会費がなく、時々活動に参加される方がいる支部は「支部会員」の判断が曖昧になる。仲間内だけの閉鎖的な会になることを懸念している

◎【手を挙げる】多数により承認

【議案第 5 号 2022(令和 4)年度 役員改選〈案〉】

退任役員 副会長 岡田真智子（'75 GD）

副会長 木村剛士（'07 院彫）以上 2 名

退任理事 植村博（'71 彫刻）、岡田真智子（'75 GD）、森長俊六（'79 彫刻）

小林清志（'80 油画）、今泉善雄（'81 日画）、相馬千賀（'82 染織）

米山貴久（'88 PD）以上 7 名

新任役員 副会長 阿原乃里子（'82 GD）

副会長 尾形達（'08 PD）以上 2 名

新任理事 酒井重良（'70 油画）、遠藤貢治（'81 油画）、古橋知明（'81 建築）

徳永和弘（'82 油画）、尾形達（'08 PD）、摩庭啓人（'15 芸術）以上 6 名

◎【手を挙げる】多数により承認

◎議長が全議案の可決成立を報告

◎深津裕子事務局長が議長の任を解き、第 28 回定期総会の終了を宣言した

【校友会からのお知らせ】

●深津裕子事務局長より説明

○住所変更／展示・イベント等の情報募集／正会員カード／宛名ラベル提供／大学セミナーハウス利用のお知らせ（2022 年 6 月より再開）

【閉会の挨拶】 深津裕子事務局長（'91 院 D）より挨拶

以上

議事録作成：柏木理恵

以上、議事録の記載内容を確認の上、署名します。

署名： 

署名 